

おひさまだより



2025年度2月
社会福祉法人 尚徳福社会
生麦保育園 園長 田淵弘子

寒波もあり、毎日寒い日が続き1℃下がる、1℃上がるに気を取られてしまいます。部屋の中は換気に気を付ながら(湿度も大事にしています)温かくしていますが、子どもたちはやっぱり外が大好きで散歩に行ったり園庭で遊んだりしています。でもよく見ると、じっとした遊びより走り回って遊ぶことを好むのはこの時期だからこそかもしれませんね。寒そうにしているのは保育士です(笑)。。。

工事も壊す部分はほとんど終わりました。音が大きくて怖がる子もいたので、時間を決めてもらい対応しました。これから増築が本格的に始まるので、引き続き子どもたちの安全には気を付けていきます。月末に懇談会(あひる・りす・うさぎ・きりん組)があります。お忙しいとは思いますが、今年度のまとめと次年度の説明もありますので、ご都合をつけて出席をよろしくお願いいたします。

2月の行事

3日(火) 豆まき(全クラス) 恵方巻(4歳きりん組・5歳ぞう組)
5日(木) 英語であそぼう
10日(金) 避難訓練
13日(金) ぞう組お別れ遠足
14日(土) 令和8年度新入園児説明会
18日(水) おはなし会
19日(木) 英語であそぼう
24日(火) 幼児誕生会
25日(水) 乳児誕生会
27日(金) 不審者訓練
28日(土) あひる・りす・うさぎ・きりん組懇談会

【いよいよ。。。ぞうぐみは卒園です】

1月に生麦小学校との交流があり、進学への期待が膨らんだことでしょう。学校探検や、1年生との交流(机に座って絵を描いたり、教科書を見たり)を楽しみました。今月はお別れ遠足もあります。先生や友達との思い出をたくさん作ってくれと嬉しいです。

【おでんバイキング】

寒くなってくると温かい料理が嬉しいです。1月26日はおでんバイキングでした。アツアツのおでんではありませんが、子どもたちはとても喜んで食べていました。2月は12日にバレンタインメニュー、17日がバイキングです。



あひる組



この頃は避難車を使わずに、手を繋いで散歩に行っています。あっちにフラフラ、こっちにヨタヨタ(笑)なので、時間がかかりあまり遠出はできませんが、散歩は大好きです(ほとんど園の周辺ばかり…)そのうち健脚になることでしょう。“凧”を作り園庭で飛ばしています。“とぼす”というよりは、持っているのが正しい表現ですが、楽しい様子で園庭を走り回っています。見ている方は転ばないかとハラハラしていますが、みんなとてもいい笑顔です。

りす組



ほかのクラスで感染症が流行っていてもりす組はお休みをすることもなく、元気に登園しています。体をたくさん動かし、よく食べよく寝ているからでしょうか(笑)元気なのは身体だけでなく、心も元気で自分の気持ちを友だちや保育士にぶつけています。まだ自分本位で、相手にも自分と同じように気持ちがあることに気付いていないところもありますが、ぶつかり合う経験こそがとても大事で、相手を理解する気持ちが少しずつ育ってきます。集団生活だからこそ、育む部分だと思えます。心も身体も元なりす組、パワーあふれる毎日を過ごしています。

うさぎ組



部屋に入ると嬉しそうにヒヤシンスが咲いたことを話してくれます。まだ咲かないグループは何色かなと硬いつぼみをちょっと触って気にしています。ちなみに私のヒヤシンスは根を張る前に枯れてしまい、いつ子どもたちに報告しようか思案中。一緒に遊びを展開したり、もっと楽しくなるよう工夫したり、友だちと関りが強くなってきています。自分以外の相手にも気持ちが向くようになり、困っているお友だちに気付き手伝う姿もあります。手伝ってもらったことに『ありがとう』といえる子も嬉しいですね。

きりん組



「なかよし会」はきりん組が中心となりお店屋さんを開催します。この経験が年長組になる自信につながってほしいです。みんな作るのが大好きなので、予定していない日でも『きょうはなにをつくるの〜?』と子どもたちから声があがります。担任の下準備が間に合わないほどです。当日は売り手になって『いらっしやませ〜』と声を張り上げて楽しむことでしょう。イメージが合わなくて友だちと揉めることもありますが、それだけ子どもたちが“お店屋さん”に込める熱量が高いことがわかります。私も当日買いに行くのを楽しみにしています。

ぞう組



遊びの工夫はヒカイチで、いつも友達とあだこうだと言いながら遊んでいます。自分の思いどおりにならないと怒ったり、相手を攻撃したりしていた頃が嘘のように今では自分の気持ちも伝え、相手の気持ちも受け止められるようになりました。今までず〜っと一緒に育ってきた相手だからかもしれませんが、小学校にいき新しい友達環境になってもこの気持ちの育ちはこのままずっと変わらないと信じています。

【高砂会・中学生の職業体験がありました】

きりんとぞう組は、高砂会の方とお正月あそびを一緒に楽しんだり、給食を食べながら会話を楽しんだりしました。『久しぶりに子ども達とのかかわりを楽しめました、給食もおいしかった』と感想をいただきました。生麦中学生の職業体験は2日に分け、9名の生徒さんが来園し、それぞれ幼児クラスに入りました。女子生徒さんはすぐに溶け込みおままごとやカード遊びを、おしゃべりしながら遊んでいましたが、男子生徒さんは最初戸惑っていましたが、子どもたちの方から話しかけ(笑)あやとりやおままごとなどで遊んでいました。帰りがけ乳児クラスを見学してもらおうと『ちいさい』『かわいい』の歓声!!『あなたたちもこんな時期あったのよ』と伝えると照れていました。あひる組は中学生より『いまはきゅうしょく!』という感じて黙々と食べていました。りす組はすぐに興味を示して、手を振ったり笑顔を返したりしていました。『さようなら』の挨拶は学生より元気が良かったです(笑)これからも地域の方々との交流は大切にしていきたいです。